

《シーフードコロッケ》

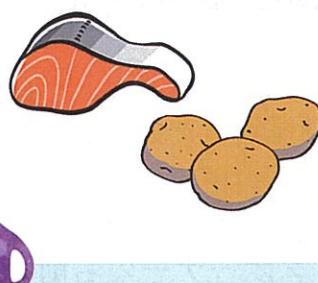
城山文化センター（木曜日）会食会

(材料・4人分) 鮭1切れ、ツナ缶1個、じゃがいも2個(1個120g位)

玉ねぎ1/4個、小麦粉、溶き卵1/2、パン粉、塩・コショウ少々

(作り方)

- ①鮭は焼き、粗ほぐしにする
- ②玉ねぎは、みじん切りにする(しなりするまで炒めてもよいが、シャキシャキ感を出すため炒めない)
- ③じゃがいもは洗い、皮付きのまま周りに油を塗り(熱効率をよくするため)ラップに包んで8分位レンジで加熱。熱いうちに皮をむき、塩・コショウを入れ、潰しておく
- ④その中にみじん切りの玉ねぎ、ツナ缶(汁ごと)を入れ、よく混ぜる
- ⑤4等分にして形を整え、小麦粉、溶き卵、パン粉の順につけ、180°Cの油でカラッときつね色になるまで揚げる
- ⑥千切りキャベツを添えてでき上がり、飾りにブロッコリー、トマトを加えると見映えが良い



コロッケの具の中に
生クリーム、マッシュ
ルームを入れても美味
しいです！



この法人は、高齢者の福祉を自分の問題として考え、支え合いの精神で、在宅福祉活動を行い、支える者と支えられる者が対等な立場を保ち、住み慣れた地域に安心して、生き生きと住み続ける。地元社会づくりに寄与することを目的とする。

- ### 「現在の活動」
- ◎配食サービス
(東長沼の拠点で週5回 月(金))
 - ◎会食会サービス・クッキングクラブ(梨穂)
 - ◎居場所作り(公共施設等 9会場で月に延べ(十一回))
 - ◎ミニデイサービス『たまりば』
 - ◎稲城市委託事業(高齢者食生活改善事業)
 - ◎訪問サービス
 - ◎居場所作り「カフェいしださんち」
 - ◎介護予防・日常生活支援総合事業A
 - ◎かがやき俱楽部みのり(高齢者食生活改善事業)
 - ◎他機関との連携事業
 - ◎広報活動(会報・ブログ)など

「支え合う会 みのり」の歩み

一九八三年 「稻城の老後を支える会」として発足

一九八四年 会食会サービスをスタート

一九八九年 「稻城の老後を支え合う会」と改称

二〇〇〇年四月 特定非営利活動法人

支え合う会 みのりと改称

二〇〇一年 稲城市委託事業

二〇〇三年 稲城市委託事業
高齢者食生活改善事業を開始

かがやき俱楽部みのりを開始

二〇一二年 居場所作り「カフェいしださんち」を開始

二〇一六年 他機関との地域社会づくり連携事業開始

二〇一九年 東長沼に活動拠点を移転

かがやき俱楽部みのり